

サイバーレジリエンス^力を強化する ～ 大切な事業を継続するために、 正しく知り、全員で守る ～



深刻化するモノづくり企業に対するサイバー攻撃はAIを悪用するなど益々高度化・悪質化し、規模に関係なく無差別にどの企業でも被害に遭う可能性があります。攻撃を受けると生産ラインの停止や復旧に多額の費用を要する他、重要情報が遺漏するなど企業活動にとって重大なリスクとなっており、サイバーセキュリティ対策はモノづくり企業にとって、継続して取り組むべき重要経営課題です。

今年度も、情報処理推進機構（IPA）から講師をお招きし、サイバー攻撃のグローバルな最新動向と知っておくべき対策や工場のOTセキュリティなどを解説いただきます。また、サイバー犯罪捜査とともに被害防止の啓発活動にも注力しておられる京都府警察サイバー対策本部にもお越しいただき京都における被害の状況や困った時の相談先に関するお話を、ランサムウェアの感染デモンストレーションを交えてお話いただきます。

- 開催日時：2025年9月4日(木) 15:00～17:00
- 開催方法：京都経済センター 6階 京都工業会内 会議室 と オンライン開催
- 後援：京都事業者サイバーセキュリティ支援ネットワーク
- 対象：京都工業会会員、一般（どなたでも参加いただけます）
- 定員：会場参加：20名、オンライン参加：50名（何れも先着順）
- 参加費：無料（京都工業会のホームページから事前申込が必要）
- 講演：

【テーマ 1】「世界で起きているサイバー攻撃の実態と今できる モノづくり企業での対策」

【講師】独立行政法人 情報処理推進機構 産業サイバーセキュリティセンター
調査分析部サイバーインシデント調査室
室長 中山 顕 氏

【テーマ 2】「サイバー犯罪の現状と対策」

【講師】京都府警察サイバー対策本部 サイバー企画課 官民連携推進係
警部補 吉田 卓司 氏

■申込：京都工業会ホームページのセミナー情報から、
お申込みはこちらから（申込み締切日：8月27日）会場→
会場参加：https://www.kyokogyo.or.jp/seminar_detail.php?id=612



オンライン：https://www.kyokogyo.or.jp/seminar_detail.php?id=613

オンライン→

